

企画展観覧料金 ()内は団体料金

一般 200円 (140円) | 小・中学生 100円 (70円)

永年「日曜洋画劇場」の映画解説者として活躍し、TV番組の最後にサヨナラ・サヨナラ・サヨナラと三回繰り返すことから、「サヨナラおじさん」として、お茶の間でも親しまれた淀川長治氏。まるで活動弁士が語るように、場面が鮮烈に魅てくる淀川さんの語り口は、ときにその映画を観たかのような錯覚を引き起こしました。またその豊富な知識による映画のオモチャ箱をひっくり返したような独特の語りは、今もなお語り継がれています。

本企画展は、そんな映画の楽しさを最大限に伝えてくれる淀川さんの言葉や映像資料を、彼の愛したスターとの写真や名作の数々とともに振り返ります。この機会にあらためて映画の魅力に浸ってみてはいかがでしょうか。

協力：淀川美代子氏、岡田喜一郎氏、根本隆一郎氏



【淀川長治氏】プロフィール

1909年、大正モダンの神戸生まれ。1歳の時から両親とともに映画館に通いつめ、無声映画をはじめ数多くの映画を観る。映画会社の宣伝部、「映画之友」の編集長を経て、映画評論家として「日曜洋画劇場」の解説者を32年間務める。映画ファン交流の場である「友の会」を設けるなど、伝道師として様々な映画の楽しみ方を伝え続けた。1998年逝去。



↑エリザベス・テイラーと (1951年)



→「広告批評」連載中に描かれた『ストレンジャー・イン・パラダイス』の直筆イラスト

特別映画鑑賞料金 ※展示もあわせてご覧いただけます。一般 1000円 / 小・中学生 500円

ベニスに死す

上映日：7月8日(火)~10日(木)
131分/カラー/1971年/35mm

チケット発売 6月21日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
7月8日	7月9日	7月10日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

©1971 Alfa Cinematografica S.r.l. Renewed 1999 Warner Bros., a division of Time Warner Entertainment Company, L.P. All Rights Reserved.

監督：ルキノ・ヴィスコンティ 原作：トーマス・マン
音楽：グスタフ・マーラー「交響曲第三番」「交響曲第五番」
出演：ダーク・ボガード、ビョルン・アンドレセン、シルヴァーナ・マンガロー

(淀川は語る)「ヴィスコンティは、ぶざまにあえて人間、ぶざまあわて方の奥に隠されたもの。そんな人間を抱きしめているんです。愛の哀しさといとしさ。これは見事な見事な美術品です。」

道

上映日：7月11日(金)~13日(日)
115分/白黒/1954年/35mm

チケット発売 6月21日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
7月11日	7月12日	7月13日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

©BETA FILM. All Rights Reserved.
配給：フィールドワークス
配給協力：みんなの上映会

監督：フェデリコ・フェリーニ
音楽：ニーノ・ロータ
出演：アンソニー・クイン、ジュリエッタ・マシーナ

大道芸人の粗野なザンパノと、素直で純真さの塊のようなジェルソミーナと一緒に旅回りを続ける。彼女の優しい心が、ニーノ・ロータの美しく切ないメロディとともに胸を打つ。

特別映画鑑賞料金

映画鑑賞券のご提示で企画展もご覧いただけます。販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

一般 1000円 | 小・中学生 500円 (記念館窓口、鳥森書店(鎌倉店)、たらば書房にてチケット販売)

旅情

上映日：7月21日(月・祝)、23日(水)、24日(木)

東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵 100分/カラー/1955年/35mm



監督：デヴィッド・リーン
出演：キャサリン・ヘプバーン、ロッサノ・ブラッツィ

舞台は水の都ベニス。演技派名女優キャサリン・ヘプバーン演じるアメリカ女性の、旅先での淡く切ないつかの間の恋物語。名曲「サマータイム・イン・ベニス」とラストの出發シーンがいつまでも胸に沁みる。

チケット発売 6月21日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
7月21日	7月23日	7月24日
午前 2時	午後 2時	午後 2時

©SUMMERTIME (1955) d. David Lean. Under exclusive license from Janus Films. © MCMLV by Lopert Films Incorporated. All rights reserved.

サンセット大通り

上映日：7月25日(金)~27日(日)
110分/白黒/1950年/35mm



監督：ビリー・ワイルダー
出演：グロリア・スワソン、ウィリアム・ホールデン、エリック・フォン・シュトハイム

ロサンゼルス郊外の豪邸に住むサイレント時代の伝説的な女優と召使い。そこに若い脚本家が入り込み、悲劇を招く。見事なキャスティングでハリウッドの内幕を描いたワイルダーの代表作。

チケット発売 6月21日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
7月25日	7月26日	7月27日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

TM & Copyright © 1950 by Paramount Pictures. Renewed 1978. All Rights Reserved. TM, R & Copyright © 2010 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

ライムライト

上映日：8月5日(火)~7日(木)
137分/白黒/1952年/35mm



監督：チャールズ・チャップリン
出演：チャールズ・チャップリン、クリア・ブルーム、バスター・キートン

ライムライトとは、舞台上のスターに真正面から当たる華やかな光。チャップリンとキートンが揃って舞台上立ち、言葉を交わさずヴァイオリンとピアノで掛け合いをする至高の名演技をみせる。

チケット発売 7月19日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
8月5日	8月6日	8月7日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

©MCMLII Celebrated Films Corporation renewed ©MCMLXXX Roy Export Company Establishment all rights reserved.

荒野の七人

上映日：8月8日(金)~10日(日)

128分/カラー/1960年/35mm



監督：ジョン・スタージェス
出演：ユル・ブリンナー、スティーブ・マックイーン、チャールズ・ブロンソン、ジェームズ・コバーン

「七人の侍」(黒澤明)を翻案したウエスタン。七人の凄腕ガンマンを演ずる個性豊かな俳優陣の活躍が光る。名悪役イーライ・ウォラックも強烈な印象を残し、西部劇の面白さが詰まった名作。

チケット発売 7月19日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
8月8日	8月9日	8月10日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

©1960 METRO-GOLDWYN-MAYER STUDIOS INC. ALL RIGHTS RESERVED.

ゴッドファーザー

上映日：8月19日(火)~21日(木)

177分/カラー/1972年/35mm



監督：フランシス・フォード・コッポラ
音楽：ニーノ・ロータ
出演：マロン・ブランド、アル・パチーノ、ジェームズ・カーン

ドン・コルレオーネの屋敷で行われる娘の結婚披露宴で、物語の幕が上がる。この冒頭シーンのインパクトとテーマ曲が、70年代多くの人の胸に刻まれた。マフィアの抗争と家族愛を描くコッポラの代表作。

チケット発売 7月19日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
8月19日	8月20日	8月21日
午後 1時	午後 1時	午後 1時

©1972 BY PARAMOUNT PICTURES. All Rights Reserved. TM, ©2004 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

ウエスト・サイド物語

上映日：8月22日(金)~24日(日)

152分/カラー/1961年/35mm



監督：ロバート・ワイズ、ジェローム・ロビンズ
音楽：レナード・バーンスタイン
出演：ナタリー・ウッド、リチャード・ベイマー、ジョージ・チャキリス

(淀川は語る)「ダンス、ダンス、ダンスのすごいこと。手の動き、足の動き、腰の動きが細かくカット割りされていて、映画自身がダンスをしている感じなのね。そのリズム感。ニューヨークの街そのものがミュージカルの舞台」

チケット発売 7月19日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
8月22日	8月23日	8月24日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

©1961 Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. All Rights Reserved.

※9月の上映日程は、次回チラシにてご案内いたします。

前・百の良好でないものがあります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことを予めご了承ください。

一般 1000円 | 小・中学生 500円 《記念館窓口、島森書店(鎌倉店)、たらば書房にてチケット販売》

ガス燈

上映日：9月2日(火)～4日(木)

チケット発売 8月16日(土)



114分/白黒/1944年/35mm
監督：ジョージ・キューカー
出演：イングリッド・バーグマン、シャルル・ボワイエ、ジョセフ・コットン

2回上映	1回上映	1回上映
9月2日	9月3日	9月4日
午前10時30分		
午後2時	午後2時	午後2時

舞台はガス燈の使われていた頃のロンドン。キューカー演出による霧深い街の雰囲気と、バーグマンの清廉で不安げな面持ちとが相まった心理サスペンス。バーグマンはアカデミー主演女優賞を獲得。

アパートの鍵貸します

上映日：9月5日(金)～7日(日)

チケット発売 8月16日(土)



125分/白黒/1960年/35mm
監督：ピリー・ワイルダー
美術：アレクサンドル・トロネル
出演：ジャック・レモン、シャーリー・マクレーン、フレッド・マクマレイ

2回上映	1回上映	1回上映
9月5日	9月6日	9月7日
午前10時30分		
午後2時	午後2時	午後2時

名優ジャック・レモン扮する哀愁漂うサラリーマンのおかしみと、ショートカットのシャーリー・マクレーンの可愛らしさ。アカデミー賞では作品・監督・脚本・モノクロ美術・編集の5部門受賞。

黄昏

上映日：9月15日(月・祝)、17日(水)、18日(木)

チケット発売 8月16日(土)



109分/カラー/1981年/DVD
監督：マーク・ライデル
出演：キャサリン・ヘプバーン、ヘンリー・フォンダ、ジェーン・フォンダ

2回上映	1回上映	1回上映
9月15日	9月17日	9月18日
午前10時30分		
午後2時	午後2時	午後2時

物語同様、実生活でも確執が伝えられていたフォンダ父娘の共演、また歴代の大家俳優であるH・フォンダとK・ヘプバーンも初共演を果たし、見事アカデミー主演男優・女優賞を受賞した感動作。

冒険者たち

上映日：9月19日(金)～21日(日)

チケット発売 8月16日(土)



113分/カラー/1967年/35mm
監督：ロベール・アンリコ
原作：ジョゼ・ジョヴァンニ
出演：アラン・ドロン、リノ・ヴァンチュラ、ジョアンナ・シムカス

1回上映	2回上映	1回上映
9月19日	9月20日	9月21日
午前10時30分	午前10時30分	
午後2時	午後2時	午後2時

フランソワ・ド・ルーベの口笛のメロディに乗せて、冒頭スクラップ工場を歩くシムカスに、凱旋門に飛行機で挑むドロンと、いぶし銀の自動車技師ヴァンチュラ。三人の織りなす冒険ロマン譚。

ロミオとジュリエット

上映日：9月23日(火)～25日(木)

チケット発売 8月16日(土)



138分/カラー/1968年/35mm
監督：フランコ・ゼフィレリ
音楽：ニーノ・ロータ 出演：オリヴィア・ハッサー、レナード・ホワイティング、マイケル・ヨーク

2回上映	1回上映	1回上映
9月23日	9月24日	9月25日
午前10時30分		
午後2時	午後2時	午後2時

名作古典にティーンエイジの二人を起用して映画化したのは、ヴィスコンティの劇団で演出助手をしていたF・ゼフィレリ監督。日本でもヒットし、オリヴィア・ハッサーが一躍人気となった。

ローマの休日

上映日：9月26日(金)～28日(日)

※27日は音声ガイド付上映 チケット発売 8月16日(土)



118分/白黒/1953年/35mm
監督：ウィリアム・ワイラー
衣裳デザイン：イーディス・ヘッド
出演：オードリー・ヘプバーン、グレゴリー・ペック

2回上映	1回上映	1回上映
9月26日	9月27日	9月28日
午前10時30分		
午後2時	午後2時	午後2時

スペイン広場でジェラード、ベスバに二人乗り、真実の口を訪れ…言わずと知れた名作の名シーンは時を経て色褪せず、今なお素敵なおロマンスとして、どんな世代の誰の目にも映ることでしょう。

画・音の良好でないものがあります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことを予めご了承ください。

9月12日(金)

一般 800円 / 小・中学生 400円 チケット発売 8月16日(土)

淀川長治物語・神戸篇 サイナラ

監督：大林宣彦 出演：秋吉久美子、宮崎あおい、ミッキー・カーチス、柄本明
107分/2000年/35mm

2回上映 午前10時30分 午後2時

「日曜洋画劇場」のオープニング・タイトルを作った大林監督が、淀川氏を偲んで制作したノスタルジック・ノンフィクション。生涯を映画に捧げた男の波乱に満ちた少年時代をドラマチックに描く。

トークイベント料金 ※展示もあわせてご覧いただけます。 一般 1000円 / 小・中学生 500円 チケット発売 8月16日(土)

9月19日(金) 午後2時開始

大林宣彦さん(映画作家)「サイナラ、サイナラ、こんにちは。」

1938年広島県尾道市生まれ。3歳の時に自宅の納戸で出会った活動写真機で、個人映画の製作を始める。1977年『HOUSE/ハウス』で商業映画に進出。同年、ブルーリボン新人賞を受賞。故郷で撮影された『転校生』(82)『時をかける少女』(83)『さびしんぼう』(85)は「尾道三部作」と称され親しまれている。現在、北海道芦別市を舞台にしたふるさと映画『野のななのか』が全国順次公開中。

【優秀映画鑑賞推進事業】《溝口健二監督 名作選》 一般 500円 / 小・中学生 250円 チケット発売 8月16日(土)

9月13日(土) 10:30～「西鶴一代女」 14:00～「雨月物語」

9月14日(日) 10:30～「山椒大夫」 14:00～「近松物語」

主催：鎌倉川島多岐路文化館 協賛：多摩美術大学 協賛：イオンデパートグループ/文化/40周年記念 近代美術館フィルムセンター 協賛：松竹プロードキャスト株式会社 協力：株式会社オーエムシ

【次回予定】 特別展 「映画女優 吉永小百合」 平成26年10月3日(金)～12月25日(木)